

気候市民会議提言関連表



Ver.02

TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO



1. 各施策に関連する気候市民会議の提言

気候変動対策施策ロードマップにて検討する施策が、どの気候市民会議提言と関連するのかを一覧にしています。



TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO



各施策に関連する気候市民会議の提言 目次

No	施策名	ページ
1	気候市民会議自治体ネットワーク	3
2	気候YOUTH会議	4
3	サステナビリティ会議	5
4	公共施設の再エネ電力調達	6
5	公共施設への再エネ設備の順次導入	7
6	首都圏再エネ共同購入	8
7	建築物再エネ促進区域の設定	9
8	市各種イベントでの情報発信	10
9	環境教育の実施	11
10	環境ポータル	12
11	庁用車のEV導入	13
12	デマンド交通の実現	14
13	シェアサイクルの普及促進	15
14	環境物品等の調達の推進	16
15	公共施設の環境性能向上（建築物のカーボンニュートラル）	17

No	施策名	ページ
16	市内「涼み処」の拡大	18
17	省エネ家電の買い換え促進補助	19
18	公共施設へのEV充電設備の導入	20

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-1-1	環境問題について正しい知識、意識を持つ、変化に対応するように努力する
1-1-2	環境問題について家庭内で子どもと話す
1-1-3	環境問題について地域で話す、勉強会をする、詳しい人に質問する
1-1-5	行政や政治に興味を持ち、環境問題に対する取り組みなどに協力する、説明の場を求める
1-2-5	環境問題について知る、取り組むためのイベントを行う
1-3-4	環境問題に対してみんなで取り組めるようなキャンペーンを企画する、スローガンをかかげる
1-3-5	環境問題を学校教育に取り入れる（「環境」という教科を追加する、年何回以上授業を行うなどをルール化する）、行政や地域の大人も学校教育に参加する
1-3-6	既存の施設（カワセミハウスやクリーンセンターなど）を活用し、子どもが環境問題を学ぶことができるようにする（親子で参加できる場や機会を提供する、体験の機会を提供する）
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう
1-3-8	市民が環境問題を話し合う場（気候市民会議など）をさらに増やす、少数者、少数派の意見も取り入れる仕組みをつくる
1-3-11	周辺の自治体と連携、情報交換しながら環境問題に対して取り組む

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-1-1	環境問題について正しい知識、意識を持つ、変化に対応するように努力する
1-1-3	環境問題について地域で話す、勉強会をする、詳しい人に質問する
1-1-5	行政や政治に興味を持ち、環境問題に対する取り組みなどに協力する、説明の場を求める
1-2-1	環境問題の解決につながるビジネスを行う、知見や技術を共有する
1-2-5	環境問題について知る、取り組むためのイベントを行う
1-3-4	環境問題に対してみんなで取り組めるようなキャンペーンを企画する、スローガンをかかげる
1-3-5	環境問題を学校教育に取り入れる（「環境」という教科を追加する、年何回以上授業を行うなどをルール化する）、行政や地域の大人も学校教育に参加する
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう
1-3-9	事業者と行政が連携して環境問題に対して取り組む
1-3-10	市民と事業者、事業者と事業者をつないで環境問題に対して取り組む仕組みをつくる
1-3-11	周辺の自治体と連携、情報交換しながら環境問題に対して取り組む

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
31-1-1	自宅に太陽光発電システムを設置する
	留意点①：設置することによる効果や金銭的メリットと、生産から廃棄までの過程での環境負荷などのデメリットを丁寧に周知する必要がある
	留意点②：設置費用が高いうちは、設置に助成する必要がある
31-2-1	住宅への太陽光発電システムの設置を提案する（何年後に元が取れるのかなど具体的な数字を使ってアピールする）
31-2-2	集合住宅の屋上に太陽光発電システムを設置する
31-2-4	事業所や商業施設に太陽光発電システムを設置する
31-3-1	公共施設や公営住宅に太陽光発電システムを設置し、屋上や敷地内に降った雨水を雑用水に使えるようにする（災害時の電力や雑用水の確保も兼ねる）
31-3-4	太陽光発電システムの効果や金銭的なメリットと、生産から廃棄までの過程での環境負荷などのデメリットを公平に説明したうえでアピールする

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-1-1	環境問題について正しい知識、意識を持つ、変化に対応するように努力する
1-1-2	環境問題について家庭内で子どもと話す
1-1-5	行政や政治に興味を持ち、環境問題に対する取り組みなどに協力する、説明の場を求める
1-1-7	人は健全な地球環境が保たれていないと生きていけないことを認識し、足るを知るという考えを大切にする
1-2-4	環境問題の周知、啓発や、環境問題に対する取り組みをメディアやCM、SNS、店舗などで発信する
1-2-5	環境問題について知る、取り組むためのイベントを行う
1-3-1	環境問題に対する市民や事業者への指導を強化する
1-3-2	環境問題に対する市民や事業者の取り組みを広報等で紹介する
1-3-3	環境問題の現状や取り組みを、広報や掲示物、メディア、CM、SNSなどで分かりやすく伝える
1-3-6	既存の施設（カフェやクリーンセンターなど）を活用し、子どもが環境問題を学ぶことができるようにする（親子で参加できる場や機会を提供する、体験の機会を提供する）
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう
2-3-8	環境認証マークについて周知、啓発する
4-3-3	モノをシェアする考え方について周知、啓発する
4-3-4	ゴミの排出量の削減目標を明確にし、排出量の推移などを示して啓発する（ゴミ袋に記載するなど）
8-2-6	食品ロスが少ない方法で調理する、皮までおいしく食べられるレシピなどを考案し、周知、アピールする
8-3-2	食品ロスが少ない調理方法について周知、啓発する
9-1-4	ゴミの分別方法や分別したモノが何にリサイクルされるかを学び、分別を徹底する
9-3-4	ゴミの分別方法について周知、啓発する

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-3-5	環境問題を学校教育に取り入れる（「環境」という教科を追加する、年何回以上授業を行うなどをルール化する）、行政や地域の大人も学校教育に参加する
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう
5-3-4	地産地消を取り入れた食育をする
8-3-2	食品ロスが少ない調理方法について周知、啓発する

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-3-5	環境問題を学校教育に取り入れる（「環境」という教科を追加する、年何回以上授業を行うなどをルール化する）、行政や地域の大人も学校教育に参加する
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう
5-3-4	地産地消を取り入れた食育をする
8-3-2	食品ロスが少ない調理方法について周知、啓発する

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
13-1-1	環境に配慮した自家用車（電気自動車等）に買い換える
	留意点①：バッテリー交換などのメンテナンス費用を安くする必要がある
	留意点②：電気自動車の充電スポット等を増やす必要がある
	留意点③：購入費用が高いうちは、購入に助成する必要がある
13-2-1	環境に配慮した自動車（電気自動車等）の販売比率を増やす
13-2-2	環境に配慮した自動車（電気自動車等）をもっと魅力的なものにする（良いデザイン、多彩な車種、高性能なバッテリーの搭載、低価格など）
13-2-4	環境に配慮した自動車（電気自動車等）について、既存のガソリン車、ディーゼル車とのスペックの違いを分かりやすく示す
13-3-3	公有車を環境に配慮した自動車（電気自動車等）に買い換える

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
2-1-1	環境に配慮した素材（自然由来の素材、脱プラスチックの素材など）、環境に配慮した方法で作られたモノを選択する
2-1-2	プラスチックで包装されていないモノを選択する（包装されていないモノ、紙など自然由来の素材で包装されたモノなど）
2-1-3	プラスチックが使用されているモノはバイオマスプラスチックなどに置き換わっているモノを選択する
2-1-4	環境認証マークについて調べる、環境認証マークがついたモノを選択する
2-1-5	環境に配慮したモノをつくる事業者を応援する、積極的に事業者に意見、提案をあげる
2-2-2	環境配慮にかかる費用（素材の産地に適正な費用を支払うことを含む）を事業者が負担し、価格に転嫁する
	留意点：環境配慮にかかる費用を消費者にも負担してもらうが、できる限り無駄を減らして消費者の負担を減らす努力をする
2-2-7	環境認証を取得する、環境認証マークについて周知、アピールする
2-3-1	環境に配慮したモノをつくる事業者を支援する（助成・減税を含む）
2-3-3	業務の発注や物品の購入をする際に、環境への配慮の評価点を反映させる
2-3-8	環境認証マークについて周知、啓発する
9-1-1	モノを買う際に、リユース、リサイクルできるモノを選択する
9-2-1	リサイクル資源を使ってモノや容器包装をつくる
9-2-2	分別しやすくリサイクルしやすいモノや容器包装をつくる（ラベルを剥がしやすくするなど）

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-3-16	公共施設の二酸化炭素の排出量とそれに対する評価、その後必要となる取り組みを定期的に公表する（施設単位でカーボンニュートラルを達成する）
27-2-1	事業所や店舗の照明をLEDに取り換える
27-2-2	事業所や店舗の照明に人感センサーを付けて自動で消灯するようにする
27-3-1	省エネ機器について周知、啓発する、相談会を行う
28-2-1	事業所や店舗で省エネに取り組み、内外にアピールする（コスト削減分を福利厚生などで還元して従業員のモチベーションを上げる）
28-2-3	事業所や店舗で使用する機器は、使用していない時間（営業時間外など）に電源を落とす（OA機器のスリープモードの活用など）
28-2-4	事業所や店舗の冷暖房の設定温度を控えめにする（従業員は衣服で温度調整する）
28-2-7	事業所や店舗の照明を適切な明るさにする
29-2-1	事業所や商業施設で消費するエネルギーを、その建物で得られる再生可能エネルギーを超えない範囲に抑える
29-2-3	街灯をLEDに取り換える
29-3-1	公共施設で消費するエネルギーを、その建物で得られる再生可能エネルギーを超えない範囲に抑える（カーボンニュートラル）、効果をわかりやすい指標として示してアピールする
29-3-3	公共施設の冷暖房の設定温度を控えめにする（規制する）
29-3-4	公営住宅を中心としたエネルギー消費が少なく雨水を最大限に利用するモデルシティを目指す
30-2-2	建物や敷地内の舗装の素材を遮熱性のあるものや保水性のあるものに置き換え、熱をため込まない街をつくる
30-2-3	敷地内の舗装の素材を透水性のあるものに置き換え、街の湧水を保全する
30-3-2	道路などの素材を遮熱性のあるものや保水性のあるものに置き換え、熱をため込まない街をつくる
30-3-3	道路などの素材を透水性のあるものに置き換え、街の湧水を保全する
31-3-1	公共施設や公営住宅に太陽光発電システムを設置し、屋上や敷地内に降った雨水を雑用水に使えるようにする（災害時の電力や雑用水の確保も兼ねる）
33-3-1	公共施設の電力を再生可能エネルギー由来の電力の契約に切り替える

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
1-3-9	事業者と行政が連携して環境問題に対して取り組む
1-3-11	周辺の自治体と連携、情報交換しながら環境問題に対して取り組む
26-1-7	夏や冬に近所の公共施設や商業施設などですごし、自宅でのエネルギー消費（冷暖房など）を減らす
26-3-5	夏や冬に近所の公共施設や商業施設ですごすことを促し、家庭でのエネルギー消費（冷暖房など）を減らす

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
25-1-1	古い家電を省エネ家電に買い換える意識をもつ
	留意点：長期的にみると家計のお得につながることを事業者がアピールする必要がある
25-3-1	省エネ家電への買い換え、省エネグッズの購入に助成する、ポイントやクーポンをつける
25-3-2	古い家電を買い取り、省エネ家電への買い換えを促す
25-3-3	家電のリサイクル料金を安くする、省エネ家電に買い換えるなら無料にする

上記施策に関連する提言

提言ID	内容
13-1-1	環境に配慮した自家用車（電気自動車等）に買い換える
	留意点①：バッテリー交換などのメンテナンス費用を安くする必要がある
	留意点②：電気自動車の充電スポットを増やす必要がある
	留意点③：購入費用が高いうちは、購入に助成する必要がある
13-2-5	電気自動車の充電スポットを増やす（マンション、ショッピングモール、ガソリンスタンドなど）

2. 提言に対する取り組み状況

気候市民会議からいただいた行政向け提言を一覧にし、現況を掲載いたします。

※今後、他主体も掲載いたします。

1. カーボンニュートラルシティH I N Oを実現するための前提となる考え方⇒黄緑

2. カーボンニュートラルシティH I N Oを実現するための取り組み（テーマ別）

・モノ⇒緑

・モビリティ⇒青

・エネルギー⇒橙

・その他⇒灰色

※更新箇所は赤字で表記しています。



TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO



1. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための前提となる考え方

行政向け提言に対する取り組み状況

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
1-3-1	環境問題に対する市民や事業者への指導を強化する	今後の社会情勢などを踏まえて、必要に応じて検討いたします。	施策展開無し
1-3-2	環境問題に対する市民や事業者の取り組みを広報等で紹介する	【既存】 広報やHPにおいて情報発信を進めていきます	既存施策
1-3-3	環境問題の現状や取り組みを、広報や掲示物、メディア、CM、SNSなどで分かりやすく伝える	【既存】 広報やHPにおいて情報発信を進めていきます	既存施策
1-3-4	環境問題に対してみんなで取り組めるようなキャンペーンを企画する、スローガンをかかげる	気候市民会議NW、気候YOUTH会議、サステナビジネス会議	施策推進中 (気候YOUTH会議)
1-3-5	環境問題を学校教育に取り入れる（「環境」という教科を追加する、年何回以上授業を行うなどをルール化する）、行政や地域の大人も学校教育に参加する	気候YOUTH会議、環境教育の実施、サステナビジネス会議、環境ポータル	施策推進中 (気候YOUTH会議)
1-3-6	既存の施設（カワセミハウスやクリーンセンターなど）を活用し、子どもが環境問題を学ぶことができるようにする（親子で参加できる場や機会を提供する、体験の機会を提供する）	気候YOUTH会議、市各種イベントでの情報発信	施策企画中
1-3-7	市民（全員）が環境問題を学ぶ場（イベント、講演会、セミナー、勉強会、学校等での授業、事業者の取り組みの見学など）を増やす、市民や事業者にも企画や開催に協力してもらう	気候YOUTH会議、サステナビジネス会議、市各種イベントでの情報発信、環境教育の実施、環境ポータル	施策企画中
1-3-8	市民が環境問題を話し合う場（気候市民会議など）をさらに増やす、少数者、少数派の意見も取り入れる仕組みをつくる	気候市民会議NW、気候YOUTH会議	施策推進中 (気候YOUTH会議)
1-3-9	事業者と行政が連携して環境問題に対して取り組む	サステナビジネス会議、市内「涼み処」の拡大、EV充電スポットの拡大	施策推進中
1-3-10	市民と事業者、事業者と事業者をつないで環境問題に対して取り組む仕組みをつくる	サステナビジネス会議、気候市民会議NW	施策企画中
1-3-11	周辺の自治体と連携、情報交換しながら環境問題に対して取り組む	気候市民会議NW、気候YOUTH会議、サステナビジネス会議、市内「涼み処」の拡大	施策推進中 (気候YOUTH会議)
1-3-12	環境に配慮することが得になる仕組みをつくる	環境配慮を促進する仕組み（制度）づくりを検討します	検討予定

1. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための前提となる考え方

行政向け提言に対する取り組み状況

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
1-3-13	環境問題に関して市民が分かりやすい基準をつくる、日野市独自の認証マークをつくる	留意点も踏まえ、地産地消や環境に配慮した調達を促す仕組みづくりを検討します	検討予定
1-3-14	カーボンニュートラルを実現するプロジェクトチームを作る	各プロジェクトに沿った体制構築を検討します	検討予定
1-3-15	環境問題に関して何でも気軽に相談できる窓口を作る、誰一人取り残されない仕組みをつくる	環境配慮を促進する仕組み（制度）づくりを検討します	検討予定
1-3-16	公共施設の二酸化炭素の排出量とそれに対する評価、その後必要となる取り組みを定期的に公表する（施設単位でカーボンニュートラルを達成する）	公共施設の環境性能向上を目的として公共建築物環境配慮指針を作成	施策実施 (R6年度)
1-3-17	環境問題に対する市民、事業者の取り組みや研究開発を支援する（助成・減税を含む）、環境に配慮している事業に優先的に助成する	留意点も踏まえ、環境配慮を促進する仕組み（制度）づくりを検討します	検討予定
1-3-18	議員が環境問題を政策として取り上げ、周知、啓発する	市民会議からの提言内容として、提言書のHP掲載や公共設置により周知します	施策展開無し
1-3-19	国が中心となって環境問題に対する取り組みを進める	（国向け）	
1-3-20	古い慣習に縛られずに、ゴミ有料化と同じような大胆な政策を立案し、実行する	取り組みの輪を広げ、より広範で効果を得られるよう、施策を検討します	検討予定
1-3-21	本提言書をもとに啓発資料としてとりまとめたもの等を駅や公共施設、商業施設など、多くの人の目に留まる場所で配布する、事業者への説明会を開催して周知する	【既存】 提言書を市HPに掲載したほか、図書館や行政施設に印字したものを設置しています	既存施策
1-3-22	本提言書に書かれた政策や取り組みの進み具合を「見える化」して評価するために、市民又は第三者による評価を実施する	【既存】 環境の保全等に関する施策の推進について、調査審議することを目的に、日野市環境審議会が日野市環境基本条例で市長の付属機関として位置づけられています	施策展開無し

2. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モノ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
2-3-1	環境に配慮したモノをつくる事業者を支援する（助成・減税を含む）	カーボンプールコンクリート（CO2を吸収・固定する性能を持つコンクリート）を公共施設に導入	施策推進中
2-3-2	環境に配慮したモノをつくる事業者の表彰制度をつくる	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
2-3-3	業務の発注や物品の購入をする際に、環境への配慮の評価点を反映させる	グリーン購入や電力の調達において、環境物品等の調達の推進	施策推進中
2-3-4	モノをつくる際の環境情報（二酸化炭素の排出量など）を表示させる	（国向け）	
2-3-5	モノをつくる際の二酸化炭素の排出削減量に応じた減税をする	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
2-3-6	環境に関する新技術の開発を支援する（助成・減税を含む）	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
2-3-7	環境に関する規制、罰則を厳しくする（モノをつくる際の二酸化炭素排出量の基準を設定するなど）	（国向け）	
2-3-8	環境認証マークについて周知、啓発する	環境物品等の調達の推進	施策企画中
3-3-1	肉類の消費量について、年齢に応じた指針を示す	食品と環境影響の観点での情報発信を検討します	検討予定
4-3-1	モノの保証期間を長く設定するように規制する	（国向け）	
4-3-2	過剰な容器包装が目立つ事業者に注意を促す	（国向け）	
4-3-3	モノをシェアする考え方について周知、啓発する	市各種イベントでの情報発信	施策企画中
4-3-4	ゴミの排出量の削減目標を明確にし、排出量の推移などを示して啓発する（ゴミ袋に記載するなど）	市のごみに関する目標や排出量の推進について、効果的な周知方法を検討します	検討予定
4-3-5	ゴミの有料化を他の自治体にも働きかける（都内全域でルールを統一）	気候市民会議NW	施策企画中
4-3-6	水道水の利用をアピールし、ペットボトル飲料の消費量を減らす	【既存】引き続きウォーターサーバーの利用をPRします	既存施策
4-3-7	手続きを電子化し、紙の使用量を減らす	留意点を踏まえ手続きの電子化を検討します	検討予定

2. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モノ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
5-3-1	地元でつくられたモノ、食材、食品を日野市ブランドとしてアピールする	地産地消の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
5-3-2	地元でとれた食材を売る仕組みをつくる	地産地消の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
5-3-3	市民農園（市民が自家用野菜などを育てる農園）を増やす	地産地消の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
5-3-4	地産地消を取り入れた食育をする	環境教育の実施、環境ポータル	施策企画中
5-3-5	輸入品への課税を強化する	（国向け）	
6-3-1	環境に配慮したモノを買った際にポイントがつくような仕組みづくりを支援する（バーコード決済と紐づけるなど）	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
6-3-2	環境に配慮した素材でできた容器の使用を促進すると同時に、従来のプラスチック容器の使用を廃止する期限を設ける	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
8-3-1	学校給食で食品ロスがでない仕組みをつくる	食品ロスの削減に寄与する仕組みづくりを検討します	検討予定
8-3-2	食品ロスが少ない調理方法について周知、啓発する	市各種イベントでの情報発信、環境教育の実施、環境ポータル	施策企画中
8-3-3	飲食店で食べ残しを持ち帰ることができるようにすることを支援する（規制を緩くするなど）	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
8-3-4	フードバンク（安全に食べられるのに売ることができない訳あり食品を企業などから寄贈していただき、困窮世帯などに提供する仕組み）をつくる、普及させるためのイベントを行う	【既存】市内フードバンクの取り組みを後押ししてまいります	既存施策

2. カーボンニュートラルシティH I N Oを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モノ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
9-3-1	行政施設でもゴミの分別を徹底する	【既存】環境マネジメントシステム（ひのエコ）でゴミの分別・リサイクルに取り組んでいます。引き続きゴミの分別・リサイクルに努めてまいります。	既存施策
9-3-2	ゴミの分別方法を分かりやすくする	【既存】日野市ごみ分別アプリの周知や内容の見直しを継続して進めてまいります	既存施策
9-3-3	ゴミの分別をより細かくする（都内全域で分別ルールを統一し、リサイクル業者が扱いやすくなるようにする）	【既存】日野市ごみ分別アプリの周知や内容の見直しを継続して進めてまいります	既存施策
9-3-4	ゴミの分別方法について周知、啓発する	【既存】日野市ごみ分別アプリの周知や内容の見直しを継続して進めてまいります	既存施策
9-3-5	ゴミの分別が徹底できている地域に特典をあたえる	地域ごとに分別状況を把握することは困難ですので、市全域での分別向上に取り組んでいきます。	施策展開無し
9-3-6	ゴミの処理やリサイクルの状況、効果を分かりやすく示す	市のごみに関する目標や排出量の推進について、効果的な周知方法を検討します	検討予定
9-3-7	学校等で先輩から後輩へのお下がりのおしづめをつくる	【既存】市内の一部公共施設で行っている「お下がりイベント」の継続と拡大を検討します	既存施策
9-3-8	行政施設や公園などに不用品の交換の場などをつくる	リユースの取り組み拡大につながる施策を検討します	検討予定
9-3-9	家電4品目のリサイクルの仕組みを参考に、他のモノのリサイクルの仕組みをつくる	取り組みの輪を広げ、より広範で効果を得られる体制が出来たうえで施策を検討します	検討予定
9-3-10	容器包装などを事業者が回収することを義務化する	取り組みの輪を広げ、より広範で効果を得られる体制が出来たうえで施策を検討します	検討予定
9-3-11	国レベルでプラスチックのリサイクルを進める	気候市民会議NW	施策企画中
9-3-12	ゴミの処理やリサイクルを行う施設の予算を増やす	施設自体の処理能力等もありますので、必要に応じた予算を確保しています。	施策展開無し
9-3-13	生ゴミのたい肥化に助成する	【既存】生ごみ処理・段ボールコンポスト事業の周知・啓発を行ってまいります	既存施策
9-3-14	生ゴミをたい肥化して利用する市民農園（市民が自家用野菜などを育てる農園）をつくる	【既存】市内の一部農園で、受け入れたたい肥による野菜栽培を実施しています。継続して周知・啓発を行ってまいります	既存施策
9-3-15	剪定枝、細い枝、草・葉を回収し、たい肥等にリサイクルする	サーマルリサイクルとの環境性比較など、より環境性の高い取り組みを検討します	検討予定
10-3-1	ゴミのポイ捨てを禁止する条例をつくる	【既存】日野市みんなでまちをきれいにする条例でポイ捨ては禁止されています。	既存施策
10-3-2	ゴミの収集場所で鳥獣対策を行いゴミが散乱しないようにする（ゴミの出し方のルールを決めて徹底させるなど）	【既存】日野市HPでゴミの鳥獣対策に関する周知をしています。	既存施策

2. カーボンニュートラルシティH I N Oを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モビリティ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
12-3-1	運転免許証を返納した人に特典をあたえる（公共交通機関の無料乗車券など）	【既存】東京都等で特典となる事業が行われています。（市HPでも周知）	既存施策
12-3-2	カーシェアリングの普及を支援する	国の施策や社会情勢などを踏まえ、必要に応じた支援を行います	施策展開無し
12-3-3	自家用車の乗り合いのルールをつくる、ポスター等で周知、啓発する	国の施策や社会情勢などを踏まえ、必要に応じた支援を行います	施策展開無し
12-3-4	時間帯を指定して、駅周辺などを自家用車乗り入れ禁止にする	留意点や公共交通の進展状況を踏まえ、検討を行う内容と考えます	検討予定
12-3-5	ノーマイカーデーの制度をつくる	モーダルシフトの取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
12-3-6	東京都駐車場条例にある「駐車施設の附置義務」を見直す	（都向け）	
13-3-1	環境に配慮した自動車（電気自動車等）の販売比率を定めて義務化する（義務化する年を明確に設定する）	（国向け）	
13-3-2	環境に配慮した自動車（電気自動車等）の購入に助成する	留意点を踏まえ、環境に配慮した自動車の購入を後押しする施策を検討します	検討予定
13-3-3	公有車を環境に配慮した自動車（電気自動車等）に買い換える	庁用車のEV導入	施策推進中
13-3-4	電気自動車の充電スポットを増やすことを支援する（マンションへの設置費用を行政が負担する）	事業者と連携し、公共施設の駐車場にEV充電設備の設置を進めます	施策推進中
13-3-5	ワイヤレスで道路から電気自動車に充電できるシステムの開発のために実証実験の場を提供する	（国向け）	
13-3-6	新しいタイプの車両の普及を見据えて道路運送車両法を改正する	（国向け）	
13-3-7	自動車の不正改造の取り締まりを強化する	（国向け）	

2. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モビリティ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
15-3-1	公共交通機関を使いやすくする（ミニバスの運行本数を増やす、ルートを見直すなど）	公共交通の利便性向上に向けた施策を検討します	検討予定
15-3-2	バス専用レーン、バス優先レーンを整備して遅延しないようにする	公共交通の利便性向上に向けた施策を検討します	検討予定
15-3-3	次世代型路面電車システム（LRT）を整備する	公共交通の利便性向上に向けた施策を検討します	検討予定
15-3-4	公共交通機関の利用料を安く（無料に）する、定額制にするための制度をつくる	公共交通の利用促進に向けた施策を検討します	検討予定
15-3-5	公共交通機関を利用する人が得になる仕組みをつくる	環境に配慮した行動が得になる仕組みづくりを検討します	検討予定
15-3-6	シルバーパスを使いやすくする（乗ることができる交通機関を増やす、交通系ICカードに組み込むなど）	（都向け）	
15-3-7	公共交通機関を利用した生活モデルについて周知、啓発する（チラシを配るなど）	【既存】 広報やHPにおいて情報発信を進めていきます	既存施策
15-3-8	公共交通機関の車両をリサイクルする（他の地域への譲渡など）	（事業者向け）	
16-3-1	予約制の相乗りバス（デマンドバス）の普及を支援する	予約制の乗合い交通「のるーと日野」（実証運行）	施策推進中
16-3-2	介護施設、病院等の送迎車などを利用し、目的地が同じ乗客を運ぶ仕組みをつくる	予約制の乗合い交通「のるーと日野」（実証運行）	施策推進中
17-3-1	渋滞が激しい道路を拡幅する、バイパスを整備する	（国向け）	
17-3-2	渋滞が起こりにくくなるように信号機の制御を最適化する（青信号が続くようにするなど）	（国向け）	
17-3-3	渋滞を招く路上駐車を取り締まりを強化する	（国向け）	
18-3-1	土日にご過ごすことができる商業施設や公園をつくる	市民の行動変容や公共交通の利便性向上・脱炭素化によるモーダルシフト実現により、行動範囲によらない形でのカーボンニュートラル達成も目指していきます	施策展開無し
18-3-2	高齢者や子育て世代で周辺にお店などがある便利な場所に移りたい人を支援しながら、自動車に依存せず生活コストが低いコンパクトな街をつくる	市民の行動変容や公共交通の利便性向上・脱炭素化によるモーダルシフト実現により、行動範囲によらない形でのカーボンニュートラル達成も目指していきます	施策展開無し
18-3-3	保育施設、介護施設などを増やす	市民の行動変容や公共交通の利便性向上・脱炭素化によるモーダルシフト実現により、行動範囲によらない形でのカーボンニュートラル達成も目指していきます	施策展開無し

2. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『モビリティ』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
19-3-1	地域ごとの交通手段に関する相談を受ける場を設ける	公共交通の利用促進に向けた施策を検討します	検討予定
20-3-1	自転車の購入に助成する（自家用車を持たない人限定など）	市民の自転車利用促進に向けた施策を検討します	検討予定
20-3-2	シェアサイクルのポートを増やすのを支援する（集合住宅、駅前など）	シェアサイクルの普及促進	施策推進中
20-3-3	自転車専用レーンをつくる、歩道を広くして段差をなくす（無電柱化など）	シェアサイクルの普及促進	施策推進中
20-3-4	自転車専用レーンのマップをつくる	市民の自転車利用促進に向けた施策を検討します	検討予定
20-3-5	行政が駅やバス停の近くに駐輪場を整備する（建物の空きスペースや地下の活用など）	シェアサイクルの普及促進	施策推進中
20-3-6	自転車のルール違反や盗難の取り締まりを強化する	（国向け）	
20-3-7	歩いた距離や歩数に応じて特典がたまるアプリなどを行政がつくる	市民の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
20-3-8	みどりが多く歩きたくなる街並みをつくる	モーダルシフトの取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
21-3-1	宅配ボックスの設置を推奨する、設置に助成する	事業者と宅配ボックス利用の実証実験を実施	施策実施 （R6年度）
21-3-2	宅配ロッカーの場所などを周知する（広報誌など）	【既存】 広報やHPにおいて情報発信を進めていきます	既存施策
23-3-1	タイヤの不法投棄などの取り締まりを強化する	（国向け）	
23-3-2	配送業者（零細企業）に助成する	提言21に関連する取り組みとして検討します（再配達防止など、間接的に支援）	施策展開無し

2. カーボンニュートラルシティHINOを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『エネルギー』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
24-3-1	省エネ住宅を建てることや断熱改修をすることに助成する	市民の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
24-3-2	省エネ住宅を建てる優良事業者や断熱改修をする優良事業者を登録して紹介する	東京都エコビルダーズアワードの周知を検討します	検討予定
24-3-3	省エネ基準を満たしていない集合住宅のオーナーに助成制度を案内する	事業者の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
24-3-4	戸建住宅、集合住宅のそれぞれにあった対策を検討する	住宅種別にあった施策を検討します	検討予定
25-3-1	省エネ家電への買い換え、省エネグッズの購入に助成する、ポイントやクーポンをつける	省エネ家電の買い換え促進補助	施策実施
25-3-2	古い家電を買い取り、省エネ家電への買い換えを促す	省エネ家電の買い換え促進補助	施策実施
25-3-3	家電のリサイクル料金を安くする、省エネ家電に買い換えるなら無料にする	省エネ家電の買い換え促進補助	施策実施
25-3-4	優良な省エネグッズを一覧にして紹介する	【既存】広報やHPにおいて情報発信を進めていきます	既存施策
26-3-1	町内放送などで省エネを呼びかける	効果の高い発信方法を検討します	検討予定
26-3-2	省エネ家計簿（毎月の電力やガスの消費量などを記録するもの）の活用について周知、啓発する	消費電力の「見える化」機器等の無料貸し出し	施策推進中
26-3-3	家庭の省エネ診断を普及させる、希望した世帯を訪問する	市民の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
26-3-4	省エネや二酸化炭素排出削減をした家庭に減税する	市民の取り組みを後押しする施策を検討します	検討予定
26-3-5	夏や冬に近所の公共施設や商業施設ですごすことを促し、家庭でのエネルギー消費（冷暖房など）を減らす	市内「涼み処」の拡大	施策企画中
26-3-6	市民の省エネ量や二酸化炭素排出削減量を調べることができる機械やアプリなどの開発を支援する（アイデア募集等）	消費電力の「見える化」機器等の無料貸し出し	施策推進中
26-3-7	サマータイムの導入を検討する	（国向け）	
27-3-1	省エネ機器について周知、啓発する、相談会を行う	省エネ家電の買い換え促進補助	施策実施
28-3-1	利用者の少ない時間帯の営業を制限する	（事業者向け）	
29-3-1	公共施設で消費するエネルギーを、その建物で得られる再生可能エネルギーを超えない範囲に抑える（カーボンニュートラル）、効果をわかりやすい指標として示してアピールする	公共施設の環境性能向上を目的として公共建築物環境配慮指針を作成	施策実施

2. カーボンニュートラルシティH I N Oを実現するための取り組み（テーマ別）

行政向け提言に対する取り組み状況 【『エネルギー』に関する取り組み】

提言ID	提言	対応内容	進捗状況
29-3-2	市内のエリアごとの二酸化炭素排出削減量を示して意識を向上させる	公共施設の環境性能向上を目的として公共建築物環境配慮指針を作成	施策実施
29-3-3	公共施設の冷暖房の設定温度を控えめにする（規制する）	公共施設の環境性能向上を目的として公共建築物環境配慮指針を作成	施策実施
29-3-4	公営住宅を中心としたエネルギー消費が少なく雨水を最大限に利用するモデルシティを目指す	公共施設の環境性能向上	施策企画中
30-3-1	歩道などでドライミストを散布する	公共施設へのミストポールの設置	施策推進中
30-3-2	道路などの素材を遮熱性のあるものや保水性のあるものに置き換え、熱をため込まない街をつくる	公共施設の環境性能向上	施策企画中
30-3-3	道路などの素材を透水性のあるものに置き換え、街の湧水を保全する	公共施設の環境性能向上	施策企画中
31-3-1	公共施設や公営住宅に太陽光発電システムを設置し、屋上や敷地内に降った雨水を雑用水に使えるようにする（災害時の電力や雑用水の確保も兼ねる）	公共施設への再エネ設備の順次導入、建築物再エネ促進区域制度、公共建築物環境配慮指針を作成	施策推進中
31-3-2	未利用地（道路上、線路上など）に太陽光発電システムを設置する	（国向け）	
31-3-3	太陽光発電システムの設置に助成する	市民や事業所の取り組みを後押しする施策として検討します	検討予定
31-3-4	太陽光発電システムの効果や金銭的なメリットと、生産から廃棄までの過程での環境負荷などのデメリットを公平に説明したうえでアピールする	建築物再エネ促進区域制度	施策企画中
31-3-5	太陽光発電システム設置の優良事業者を登録して紹介する	市民や事業所の取り組みを後押しする施策として検討します	検討予定
31-3-6	ソーラーシェアリングの普及を支援する	市民や事業所の取り組みを後押しする施策として検討します	検討予定
31-3-7	太陽光発電システムで得られた電力の買い取り価格を引き上げる	（国向け）	
31-3-8	太陽光発電システムから導線が盗難されることなどへの対策を強化する	（国向け）	
32-3-1	地形を生かした再生可能エネルギー発電を導入する（用水路を生かした小水力発電など）	日野市の環境に合った種別の再生可能エネルギー導入を検討します	検討予定
33-3-1	公共施設の電力を再生可能エネルギー由来の電力の契約に切り替える	公共施設の再エネ電力調達、事業者の再エネ電力導入促進、公共建築物環境配慮指針を作成	施策推進中
36-3-1	下水道の熱を利用する（冷暖房、給湯など）	技術進展等の社会環境の変化に合わせて検討を開始します	検討予定
36-3-2	可燃ごみ処理施設で発生する熱を利用する（発電、公衆浴場の給湯など）	技術進展等の社会環境の変化に合わせて検討を開始します	検討予定

